

J R 東日本労働組合

N A G A N O

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2017年 4月19日 No. 200

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：篠原和幸

編集：情宣部

長野地本主催

# 「第1回組織財政検討委員会」 「第3回全機関代表者会議」開催！

4月8日、長野市「JA長野県ビル」において、長野地本主催「第1回組織財政検討委員会」と「第3回全機関代表者会議」を開催しました。組織財政検討委員会では、地本執行部、各支部委員長等15名が参加し、今後大量退職期を向えるなか、組合員数の減少やエルダー組合員及び出向組合員の増加に伴う組織人員の急激な変化に対応すべく、10年先を展望し、適切な組織及び財政の確立に向けての課題と今後の将来展望について議論しました。各機関の参加者からは「エルダー・出向組合員が機関の半分以上を占めている」「過去に手渡ししていた配布物を、今は郵送にしている」「少数職場の組合員やエルダー・出向組合員との繋がりを大事にして運動に取り組んでいる」などの報告があり、各機関は現状を把握し、今後は機関運営のあり方を議論していくことと、組織人員数の減少に歯止めを掛けるため、参加者全員で組織拡大をしていくことを確認しました。

その後開催された「第3回全機関代表者会議」では、来賓含め24名が参加し、「2017春闘」の報告と総括を行いました。各種取り組みの報告では、「本部スローガンの取り組みにおいて、現役組合員は集約出来たが、エルダー・出向組合員の参加は少なかった」「少数職場の組合員との人間関係づくりができ、100%集約できた。」「100%集約・総対話・情報3部発行は取り組めたが、分会として何を目指していくのか？どうしたいのか？ということがなく点の運動になっている。線の運動として夏季手当要求満額獲得の取り組みに繋がっていかなければならない」等、各機関から様々な報告がされました。勝ち取った成果と明確になった課題を、次なる運動へとつなげ、30年目の総点検と更なる組織の強化・拡大を目指していきましょう。

組合員のみなさん！「2017春闘」の取り組みお疲れさまでした！  
課題克服と組織強化・拡大を目指し運動を創りだしていきましょう！